オーバルニットルームで作る オバケのモビール

＜使用道具＞

57-967
オーバルニットルーム
https://clover.co.jp/products/57967

36-666
カットワークはさみ115
https://clover.co.jp/products/36666

55-008
とじ針No.18

57-252
ラウンドペンチ＜ストッパー付＞

57-254
ニッパー＜ツイン刃＞

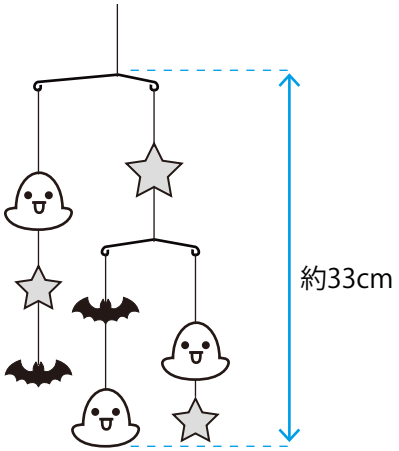
24-421
アイロンチャコペン＜白＞

18-018
ぬい針「絆」普通地用
短針8（三ノ三）

58-401
クロバーボンド　手芸用

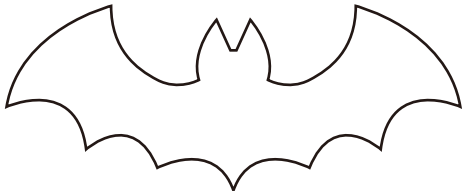
＜材料＞
並太毛糸　白　約18g
黒　約1m
目玉パーツ(6mm)　6個
フェルト　黒　6cm角
黄色　5×10cm
ピンク　1.5×3cm
クラフトワイヤー（2mm）　22cm
手縫い糸

＜出来上がりサイズ＞

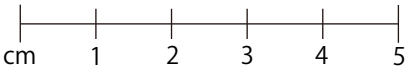


＜実物大型紙＞

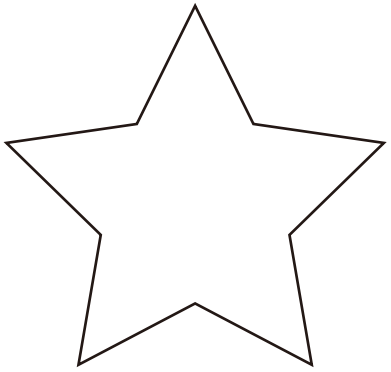
コウモリ：フェルト（黒）2枚



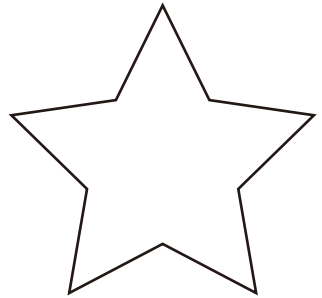
オバケの舌：フェルト（ピンク）3枚



星(大)：フェルト（黄色）1枚



星(小)：フェルト（黄色）2枚

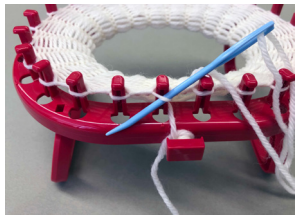
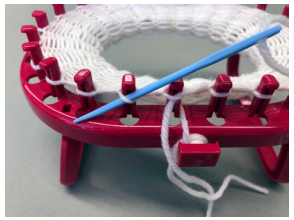


クロバー株式会社

＜作り方＞ ※オーバルニットルームの使い方は、商品付属の説明書をご覧ください。

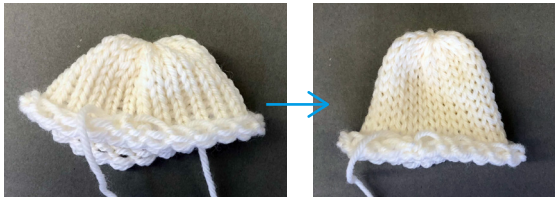
①オーバルニットルームを使ってオバケを作ります。
商品付属の使い方説明書「基本の編み方」の通りに作り目をし、
並太毛糸（白）で表編みを15段編みます。

②糸端を約60cm残してカットし、とじ針を使ってオーバルニットルーム
にかかっている編み目に1目ずつ通します。

③全ての編み目に糸を通したら編み地をオーバルニットルームから外し、
糸端を引いて絞ります。糸端を編み地の裏側に出し、引き締めた部分が
ゆるまないように数回編み地に通して始末します。

糸はしっかり引いて絞る


編み地をオーバルニットルームから外したら
縦方向に少し引っ張って形を整える

④とじ針（No.18）に黒い毛糸（約30cm）を通し、目玉パーツを縫い付けます。
糸端に大きめの玉結びを作り、目玉パーツをお好みの位置に縫い付け、
そのまま口も刺しゅうします。
最後は裏側で玉どめします。

⑤1ページ目の実物大型紙を使って
フェルトをオバケの舌の形に
カットし、ボンドで貼り付けます。

⑥同様にあと2つオバケを作ります。

⑦1ページ目の実物大型紙を使ってフェルトをカットし、コウモリと星のパーツを作ります。

・コウモリ：2枚
・星(大)：1枚
・星(小)：2枚

⑧クラフトワイヤーを12cmと10cmにカットし、端をラウンドペンチで丸めます。

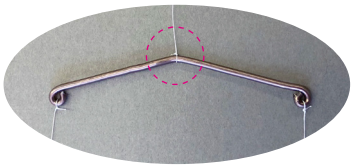
←このような形にする

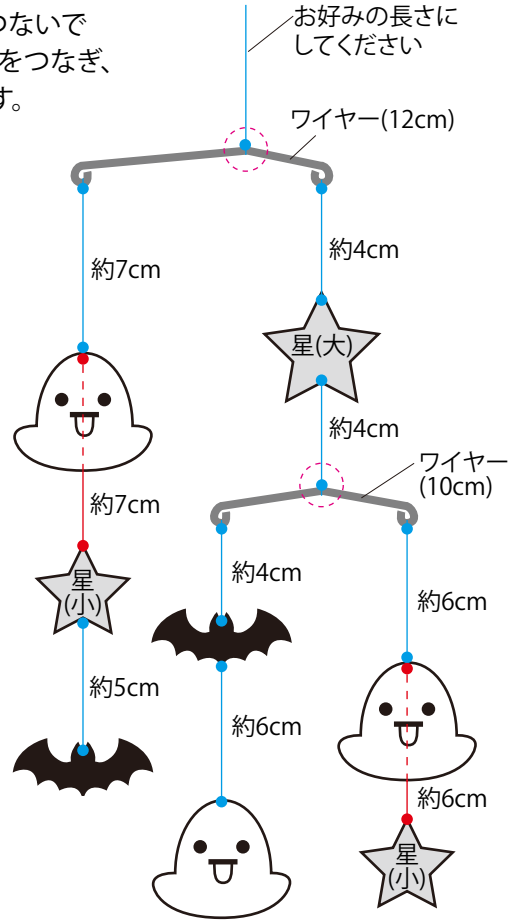
⑨図を参考にそれぞれのパーツを手縫い糸でつないで
組み立てます。まず10cmのワイヤーにパーツをつなぎ、
その後12cmのワイヤーにパーツをつなぎます。

・「●」の箇所に糸を結び付けます。
フェルトのパーツは端にぬい針で糸を通し、
結びます。

・オバケの下にパーツをつなげるとき（赤線）は、
オバケの内側の上部分に糸を結び付けます。

・ワイヤーに糸を結び付ける位置（　）について。
ワイヤーに吊り下げるパーツをつないだ後、
ワイヤーを指の上に乗せて左右のバランスが
取れる位置でワイヤーを少し曲げます。
ワイヤーを曲げた箇所に糸を結びます。





クロバー株式会社